




地域医療連携室だより



Vol.170

発行元 地方独立行政法人
市立大津市民病院
地域医療連携支援センター 地域医療連携室
住所 〒520-0804
滋賀県大津市本宮二丁目9番9号
電話 077-526-8192
FAX 077-522-0192 発行日:2023年7月1日

市立大津市民病院 検索

だより内に  が 5ヶ所登場しています。ぜひ探してみてください。疫病退散

心臓血管外科のご紹介

心臓血管外科の新たな取り組み

～先天性心疾患～



みやざき たかこ
心臓血管外科 診療部長:宮崎 隆子

当院 心臓血管外科では多岐にわたる疾患に対応しています。後天性心疾患である弁膜症や冠動脈バイパス術では低侵襲に留意し、高齢者でも安全に手術が受けられるようになり、良好な成績を納めています。血管症例では、胸部大動脈瘤や腹部大動脈瘤に対する人工血管置換術や閉塞性動脈硬化症に対するバイパス術や血栓内膜除去術に加え、下肢静脈瘤に対するレーザー血管内焼灼術や透析の内シャント作成からトラブルに至るまで対応しています。

さらなる新たな取り組みとして滋賀県内では希少な先天性心疾患に対する手術も手掛けています。先天性心疾患は出生児の約1%に発生すると言われており、年に全国で約8000人、滋賀県では約100人の先天性心疾患を有する患者が誕生している事となります。さらに、先天性心疾患では治療戦略の進歩により幼少期に手術を受けられた方の90%以上が成人となることが可能となっています。我が国の成人先天性心疾患患者は現在約55万人と推定され、先天性心疾患患者のうち成人の占める割合は半数を超え、さらに年に約1万人ずつの増加が見込まれています。滋賀県内における先天性心疾患の成人患者は現在約6300人と推計されます。先天性心疾患患者は成長や加齢により、続発症や合併症を発症する可能性があるため、2020年に閣議決定された「循環器病対策推進基本計画」に先天性心疾患の成人への移行医療とその支援に関して、生涯医療の観点から対応の必要性が盛り込まれています。

現状では、滋賀県内の手術を要する先天性心疾患患者の多くは、大阪、京都、岐阜や東京などで手術を施行されており、その負担は大きくなっております。また、遠方であることから継続した診療が中断され、適切な時期に適切な治療が行えていないことが問題となっています。

成人では就業などにより症状がないと受診が途絶えておられる方がおられます。症状が出現してからの治療では不可逆的となる可能性もあります。先天性心疾患の外科治療に長年携わってきた心臓血管外科医の立場から、当院では滋賀県初の成人先天性心疾患外来を開設しております。患者個人個人に寄り添い、小児から成人に至るまで生涯を通じて定期的な経過観察を行い、適切な時期に手術を含めた適切な治療介入を行いたいと思っております。

お気軽にお声がけ下さい。何卒よろしくお願い申し上げます。



大腿骨近位部骨折患者

「二次性骨折予防継続管理料算定連絡票」

の運用について

地域の先生方におかれましては、常日頃より当院の地域医療連携にご協力いただき誠にありがとうございます。

2022年度の診療報酬改定にて「大腿骨近位部骨折を発症し、手術療法を行った患者」に対する二次性骨折予防継続管理料 1, 2, 3 が算定可能になり、当院は二次性骨折予防継続管理料 1, 3 の施設基準を取得しています。

昨年7月から、二次性骨折予防継続管理料 1 の算定を開始していましたが、他院においても円滑に二次性骨折予防継続管理料 2, 3 が算定できるように、※「二次性骨折予防継続管理料算定連絡票」の運用を、今年の6月から開始しています。今後、かかりつけ医の先生方に送付する予定です。どうぞよろしくお願いいたします。

※骨折寝たきり地域医療連携対策検討委員会 2023.02.16

大腿骨近位部骨折は

準緊急手術が推奨される外傷です

高齢者の大腿骨近位部骨折に対する適切な治療を評価する観点から、骨折観血的手術(大腿)に対する緊急整復固定及び人工骨頭挿入加算が可能となり、当院では、緊急整復固定(挿入)加算の施設認定をとる事ができ、2023年6月から算定することになりました。緊急整復固定(挿入)加算は、75歳以上の大腿骨近位部骨折に対して適切な周術期管理を行い、骨折後48時間以内に骨折部位の整復固定を行った際に算定することができます。

もともと大腿骨近位部骨折は準緊急手術が推奨される外傷であり、なるべく早めに手術ができるようにこころがけています。

地域の先生方から大腿骨近位部骨折や大腿骨近位部骨折疑い患者さんを紹介していただいた時に、なるべく早めに手術ができるよう情報提供をお願いすることがあります。その際には「**大腿骨近位部骨折患者 診療情報提供依頼書**」を送らせていただきますので、患者さんの早期治療のためにご協力のほど、よろしくお願いいたします。

大腿骨近位部骨折患者 診療情報提供依頼書

□□□□□□□□ 先生傳史

日頃より大変お世話になり、ありがとうございます。
ご多忙中誠に申し訳ございませんが、貴院滞留中の患者様について、なるべく早急に手術が必要な状態と考えております。
以下の項目の情報をご提供いただきたく、ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

患者氏名	□□□
生年月日	□□□□
当院受診科	整形外科/救急科
受診理由	大腿骨近位部・股子部骨折にて受診 手術予定
問い合わせたい診療科	□□□科 (※複数可)
問い合わせたい診療科目 (必要なものに○)	①診断 術 術 () ②薬 剤 処 方 () ③心 電 図 () ④検 査 データ () ⑤アレルギー歴 () ⑥その他 ()

市立大津市立病院 整形外科/救急科 課長 ○○

備 考

【受診者同意の署名】

今回の診療に関し診療情報の提供に同意します。

年 月 日 氏 名 _____

医師 ()

大腿骨近位部骨折患者 診療情報提供書

二次性骨折予防継続管理料算定連絡票

令和4年度の診療報酬改定にて大腿骨近位部骨折を発症し、手術療法を行った患者に対する二次性骨折予防管理料1, 2, 3が算定可能になりました。
下記に従って治療経過をお願いいたします。(※事前の届け出が必要です)

患 者 氏 名 _____ 生 年 月 日 _____ 年 月 日 _____

【診 断】 □大腿骨近位部骨折 (□左 □右) 【手術日】 令和 年 月 日
□大腿骨転子部骨折 (□左 □右) □骨接合術
□大腿骨転子下骨折 (□左 □右) □人工骨頭挿入術
□人工股関節置換術

【検 査】 骨密度検査 □済 (月 日実施) □未
血液検査 □済 (月 日実施) □未
※検査結果を添付してください

【治療】 □あり □なし

二次性骨折予防継続管理料の算定について

(イ) _____ 病院にて 年 月 日に二次性骨折予防継続管理料1を算定しました。

(ロ) _____ 病院にて 年 月 日に二次性骨折予防継続管理料2を算定しました。

(ハ) _____ 病院にて 年 月 日に二次性骨折予防継続管理料3の算定を開始しました(1年間、月に1回の算定が可能です)。

貴院での骨密度測定につきまして継続していただきますようお願い申し上げます。
……連絡事項……

骨折寝たきり地域医療連携対策検討委員会 2023.02.16

二次性骨折予防継続管理料算定連絡票



2年目研修医 note

- 出身大学・卒業年度: 京都府立医科大学 令和3年度
- 趣味・特技・好きな時間の過ごし方など: 弓道、バイク
- 医師を目指した理由: 薬剤師である親の背を見て
- どんな医師になりたいですか?: 患者様に寄り添い、共に歩いていけるような医師
- 研修医2年目の目標: 体力作り
- 地域の先生方へのメッセージ
微力ではありますが、地域医療へ貢献できるように精一杯がんばってまいります。
どうぞよろしくお願いいたします。



なかがわ りく
中川 陸

市立大津市民病院大学 健康講座を開催いたしました

第1回 転ばぬ先の杖～腎機能(eGFR 値)を見て健康維持を～

日時: 令和5年5月23日(火) 14:00～15:00

■場所: 平野コミュニティセンター

■講師: 内科医 廣坂 雄介

■市立大津市民病院大学の健康講座を、出前講座というかたちで平野コミュニティセンターにて開催しました。

講師の腎臓内科廣坂雄介医師から、「腎臓の働き」、「CKD(慢性腎臓病)とは」、「透析を予防するために」、「eGFR で現状を確認」、「LTPEで透析予防」についてわかりやすく説明があり、講座後の質問についても丁寧に答えていただきました。

講演後のアンケートから、「自分のeGFR を知り早めの対策が必要と思った。」「よく理解でき、気をつけないといけないと身にしみました。」と腎臓についての理解を深めていただき、「健診が重要と感じました」と、今後の健康管理についての感想がありました。



第2回 早期に発見！早期に治療！～消化器がんの診断と内視鏡治療～☆内視鏡検査を受けましょう☆

■日時: 令和5年6月14日(水) 14:00～15:00

■場所: 市立大津市民病院 9階大会議室

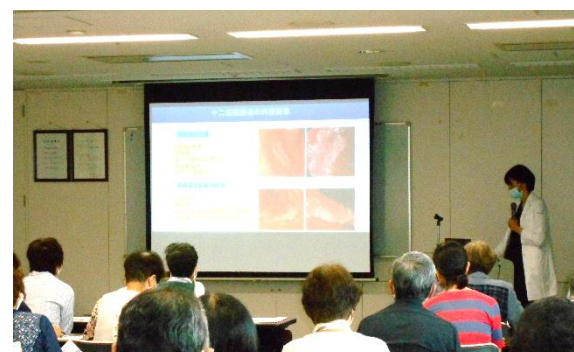
■講師: 消化器内視鏡センター センター長 全 圭夏

5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類に変更となり、市立大津市民病院大学の健康講座を久しぶりに当院9階大会議室で開催することができました。

41名の参加がありました。

講師の全圭夏センター長から、消化管がんは早期に発見すると内視鏡で治療できますが、内視鏡治療できる消化管がんの状態は極めて早期のものと限られているので、定期的な内視鏡検査を受けるようにと話をされていました。

講演後のアンケートからは、「お話、大変分かりやすく興味深かったです。胃カメラ苦手ですが、受診したいと思います。」「自身も消化器疾患加療中で興味深かったです。」などの感想がありました。





平野学区 健康フェスティバルに 参加いたしました

平野学区自治連合会主催の健康フェスティバルに当院からも、血糖測定、栄養相談、骨密度測定、救急医療体験(心肺蘇生法・AED)コーナーを設けました。当日は雨が降っていましたが開始時間前から会場に来られる市民の方もおられ、約120名の参加がありました。会議室1では、放射線技師による骨密度測定値の説明を行いました。また、救急看護認定看護師と一緒にAEDや心肺蘇生法を、汗をかきながら体験をされていました。両方とも市民の方々が熱心に質問されていました。会議室3では、糖尿病看護認定看護師が測定した血糖値についてパンフレットを提示し指導、管理栄養士が資料や食品サンプルなどにより栄養相談、指導を行いました。今後も市民の皆様の健康の保持・増進のための活動を行っていきたくと考えております。



面会再開のお知らせ

6月1日より完全予約制にて入院患者様の面会を再開しております。

今後、変更がありましたら、改めてお知らせいたします。

テレビ放送のお知らせ

市立大津市民病院が『ガイアの夜明け』で取り上げられます

日経スペシャル『ガイアの夜明け』

7月7日(金)夜10時～

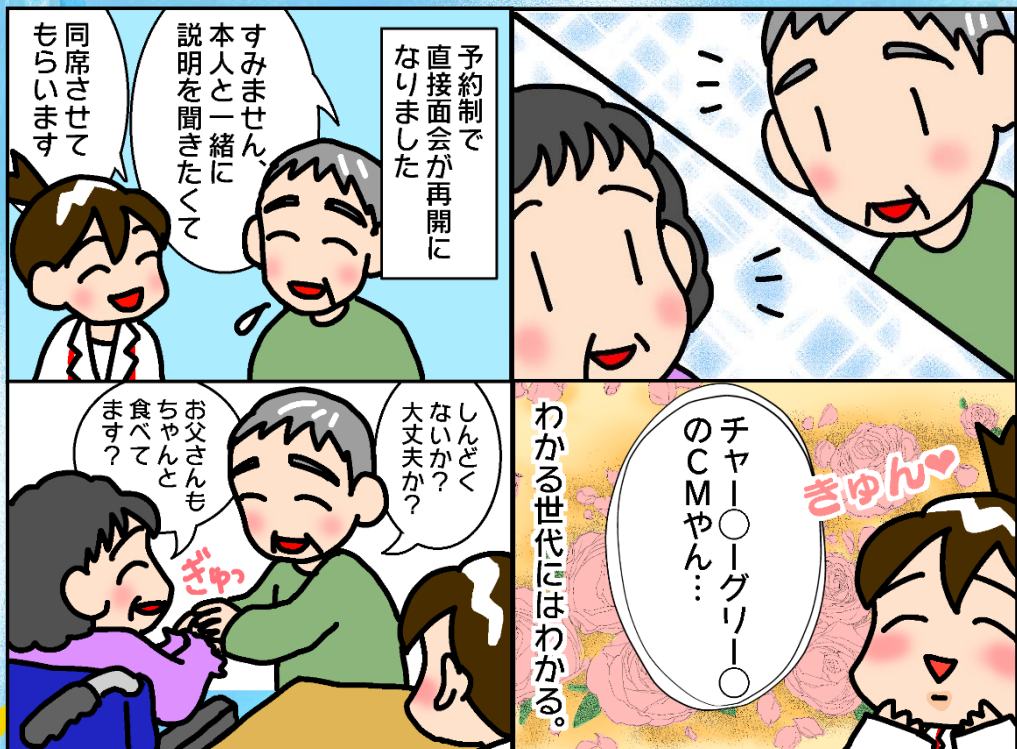
BBCびわ湖放送にて放送予定



MSW アイコさん



作・回 きさろん



※マスクは外して描いています。

クイズの答え：1 ページ目 右下/2 ページ目 左下/3 ページ目 2年目研修医 note 内/4 ページ目 中央右/MSW アイコさんタイトル内